

(表)

よかトレ実践ステーション認定申請書

年 月 日

(あて先)
福岡市長

申請者 所在地

名称

代表者の職・氏名

電話番号

FAX 番号

メールアドレス

「よかトレ実践ステーションの認定に関する要綱」第3条の規定に基づき、よかトレ実践ステーションの認定を希望しますので、次のとおり申請します。

なお、この申請書の記載事項について、事実と相違ないことを誓約します。

記

1 申請内容

☆法人・施設の名称	
☆法人等紹介	
☆よかトレ実践内容	①日時 () 曜日 (: ~ :) (例) 第1・3水曜日 10:00~10:30
	②実施場所 (例) ○○階○○室など 住所：(〒 -) 区
	③実践するよかトレに○印をつけてください。 <かんたん体操・足元気体操・ラジオ体操・祝いめでた体操・黒田節体操・南区健康体操(いきいき体操)>
☆参加費用の設定	(無 ・ 有) 有の場合、 () 円 / 月 ・ 回 ・ その他 ()
地域住民への周知方法	(例) 校区だよりで広報を行うなど
☆問合せ先	(担当者名) (電話)

※表の☆項目については、市において内容確認の上ホームページに掲載します。

※記載内容に変更があった場合は速やかに届出をお願いします。

(裏)

2 要綱第4条の認定要件をすべて満たしますか

はい

いいえ

要綱第4条の認定要件

- (1) 地域の方が自由に参加できる体制 ※であること。
- (2) 月に原則2回以上、地域住民を対象によかトレを实践すること（地域住民と一緒に施設入居者等が参加することは差し支えない。ただし、介護保険事業所は、地域住民が介護保険サービスに該当するサービスの受け手とならないよう配慮し、介護保険事業とは一線を画して实践すること）。
- (3) 施設の所在地が福岡市内であること。
- (4) 市内に住む高齢者が気軽に介護予防活動に参加できるよう、参加費用を設定する場合は無償あるいは低額とすること。

※ “地域の方が自由に参加できる体制” とは下記の条件を満たすことをいいます。

- ・ 施設名、施設の所在地、よかトレ实践日時などを公表することに同意し、参加希望者の見学を原則として受け入れること。

3 要綱第5条の欠格要件のいずれにも該当しませんか

はい

いいえ

要綱第5条の欠格要件

- (1) 自らの製品等の販売や事業への勧誘等の営利を目的とした活動や、宗教活動、選挙活動等を行う団体
- (2) 団体の代表等が、福岡市暴力団排除条例(平成22年福岡市条例第30号)第2条第2号に規定する暴力団員又は同条例第6条に規定する暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する団体
- (3) その他、市長がよかトレ实践ステーションとして認定することが不適當であると判断した団体